



お知らせ

営業日と外駐車場の有料化のご案内

8月16日(火)は本来定休日となりますが、休まず営業いたします。なお、7月26日(火)は定休日となっておりますので(次項参照)お間違えのない様お願いいたします。

また、マリーナ外駐車場が7月16日～8月16日までの期間、有料となりますので、ご注意ください。

「柏崎海の大花火大会」7/26(火)は休港日です

柏崎の夏の風物詩でもある海上花火大会が、今年も柏崎港内にて行われます。毎年船で海上から花火をご覧になる方も多いことと思います。

花火大会は午後7:00頃から始まりますので、当日は午後6:00ごろ出港されれば十分間に合うと思われま



当日26日は火曜日で定休日のため、7/25 14:00までに係留予約を申し込まれるか、17:00までにご自分で係留いただく必要がありますので、くれぐれも利用時間のお間違えがありませんようお願いいたします。



また、昨年同様花火会場付近の海域は安全管理上航行禁止区域等が設定されております。皆様には詳細が分かり次第、マリーナ掲示板とホームページ上でお知らせしたいと思っておりますので、ご注意くださいますようお願いいたします。

7月17日(日)「柏崎市海交流事業」開催のお知らせ

荒天の場合は全て18日(月)「海の日」に延期します。

今年も海の日記念イベントとして、柏崎市の主催事業である海交流事業を行います。内容は普段マリーナに縁の無い一般の方々にもボートやヨットに乗っていただき、柏崎の美しい海の魅力を満喫していただくという「体験乗船」と乗船後の交流会(バーベキュー大会)です。

また、当日はKMOC主催の「キス釣大会」も実施されますので、こちらの方も奮ってご参加下さい。

なお、体験航海にご協力戴ける艇は、マリーナまでご連絡ください。体験乗船実施後の参加者同士の交流会へも、お誘い合わせの上ご参加いただきますようお願いいたします。

体験乗船

【日時】 午後1時より3時まで

【内容】 海の日記念イベントで、市民の方からボートやヨットに乗っていただきます。ご協力戴ける艇はマリーナまでご連絡ください。(参加艇には薄謝あり)

【募集】 柏崎市主催の海交流事業です。市の広報他、各種マスコミ媒体で募集します。

交流会

【日時】 午後3時30分ごろから

【会場】 マリーナ内駐車場及び管理棟周辺

【参加費】 1,000円(ビールを飲まれる方は別途1,000円頂きます。)

【内容】 バーベキュー大会(招待クルーズの市民の方も参加予定。)

【参加締切】 15日(金)までにマリーナに船名と参加人数をお知らせください。また、ご家族ご友人などお誘い合わせの上ご参加ください。

次項に続く

キス釣大会（柏崎マリーナオーナーズクラブ主催）

- 【日時】 午前4時30分 受け付け 午前5時 釣大会 開始
午前11時30分 終了（11時半までに受付場所で検量を終了してください）
- 【参加費】 無料
- 【表彰】 5位までと大物賞 夕方のマリーナフェスティバルで表彰
- 【申し込み】 10日（日）までに マリーナに船名と参加者氏名（複数可）のご連絡を実施要領等はマリーナロビー内の掲示板をご覧ください。

【海交流事業の詳しい日程】

第一部：体験乗船（会場 柏崎マリーナ）

12:30	受付	
13:00	体験乗船開始	■ヨット 13:00、14:00の2回
		■モーターボート 13:00、13:45、14:20の3回
		■募集定員 ヨット：60名、ボート：100名
		■その他柏崎マリーナの見学会も予定
15:00	体験乗船終了	

第二部：交流会（会場 柏崎マリーナ）

15:30	体験乗船者およびマリーナ利用者交流会（バーベキュー大会）開会
17:00	閉会

市主催の海交流事業です。市の広報他、各種マスコミ媒体で現在募集中です。

告知コーナー（柏崎マリーナオーナーズクラブ（KMOC）様）

オーナーズクラブのこれからのイベントをご案内いたします。大勢の方から参加いただき、一緒に楽しみましょう！まだ加入されていない方は、これを機会にご入会いただきますようお願い申し上げます。

夏以降で現在決まっている企画

年間大物賞（釣大会）

年間を通じて、釣果の大物賞を募集しております。詳細はマリーナロビーの掲示板またはホームページ上からご確認ください。

- 【対象魚】 キス、メバル、マダイ、その他
- 【表彰】 年末のマリーナ懇親会にて
- 【検量】 魚長×重量 検量はマリーナ職員が行いますので、自主申告してください。

マリーナ親睦会の共催

年末のマリーナ親睦会をマリーナと共催します。また親睦会前に、オーナーズクラブの年末総会を実施します。（詳細は後日ご連絡します）

オーナーズ・クラブ 会員募集中！

- 【会費】 年間1,000円
- 【受付】 マリーナ事務所で受付けております。未加入の方は是非ご加入ください。みんなで一緒にマリーナを楽しめる施設にしていきたいと思います。当クラブはそのための組織です。クラブ運営は世話人会で決定させていただいております。世話人を募集しております。仲間のためにお手伝いいただける方は、ご連絡ください。

以上

特集

GPSを知る... (最新GPS事情)

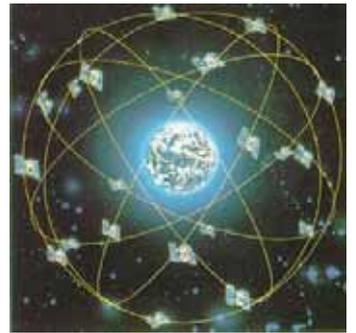
皆さんが普段お使いになっているGPSは、人工衛星を利用して自船が海上のどこにいるのかを正確に割り出すシステムで、元は軍用にアメリカで開発されたものです。高度約2万kmの6つの円軌道に4つずつ配された米国防総省が管理するGPS衛星からの電波を利用し、緯度、経度、高度などを数十メートルの精度で割り出すことができ、それに付随して移動速度や時間も正確に知ることが出来ます。

船舶用ナビゲーションとして民間に導入されたのが最初ですが、今や車載用・航空用・測量用など多方面で活用されています。そのおかげか、従来のように専門性の高い計器としてではなく、誰でも簡単に操作できる家電として近年、目覚ましい進歩を遂げています。

当マリーナの皆さんもベテランの方では20年程前の機種をいまだに現役で使用されている方もいらっしゃると思いますが、古くてもGPSとしての役割は十分に果たしていると思います。ただ、最近の漁業にも顕著に見られるように、釣りは経験や勘に頼る昔ながらのものから、情報戦争・電子戦争の時代と言われる近代漁業へと変化してきており、高齢化する漁師さんの世界でも、精度が高く、扱いやすい航海計器を使う方が増えてきているとのこと。

軍事的な理由で故意に操作されてきたGPSの誤差も2000年5月以降解除され、2005年現在、米国の27基の衛星が、私たち地上のユーザーたちにそれぞれの正確な位置を知らせています。

(通常のGPSでは以前まで100m程度あった誤差が10m程度におさまり、DGPSにいたってはおおむね5m程度に誤差が軽減されました。受信機によっては最高で1cm程度の精度まで高めることができるそうです。) 以下に新旧GPSの大まかな比較をしてみましたので参考までにご覧ください。



GPS衛星の配置イメージ
(国土地理院ホームページより)

【最新の機種】

- ・パソコンと同じ液晶画面を使用し解像度も高いため非常に見やすい表示画面。
- ・半透過型液晶を使うことにより、直射日光下でも鮮明に映る。
- ・従来のブラウン管のものに比べ本体が薄くスペース効率が良い。
- ・補足する衛星数が多い(8~18機)ため安定した測位を保てる。(1)
- ・潮汐表や気圧計を内蔵しており、天候の変化等の気象・海象の確認ができる。
- ・液晶にすることにより消費電力が減少。
- ・メモリーカードにより、画像等の情報をパソコンに取り込むことが出来る。
- ・ワイド画面の機種もあり、GPSと魚探の2画面表示が見やすい。
- ・比較的安価になってきた。(カラー液晶GPSプロッタ魚探(6インチ)で20万位~)



最新型の液晶GPS
プロッタ魚探

【旧式の機種】

- ・ボタンの多さ、小ささ、分かりづらさなどに加え難解な操作法。
- ・緑などの単色画面で見分けづらい。
- ・画面に光の反射が強く、日中は見づらいものが多い。
- ・再描画速度が遅い(拡大・縮小等の切り替え速度)
- ・補足衛星数が少ない(4~5機)ことによる測位の不安定さ。
- ・入力できるポイントの数・航跡数が少ない。
- ・非常に高価(平均70~80万円)である。

上記の機能は各メーカーまたは機種によって様々ですので、すべてのものに備わっているものではありません。

1) 通常4機から受信していれば正確な自船位置が割り出せるのだが、様々な影響によりどれか一つでも電波が受信出来ない状況になった場合には精度が落ちるため、常時たくさんの衛星の電波をキャッチしている。



旧式のブラウン管
GPSプロッタ



薄型の液晶にすることにより
スペースが有効に使えます。



アンテナも小型高性能に!



【解説】メバルの仲間です主に北日本の海に生息しています。ソイの仲間は多く、クロソイ、ムラソイ、ゴマソイ、シマソイ、キツネメバル（沖ソイ）などと呼ばれるものがあるほか、クロメヌケ（アオソイ）とかヤナギメバル（アカソイ）もこの仲間です。タイの捕れない地域では代わりにすることもあるとか。ただこいつの姿はともかく、味自体はタイより美味しいと言う人もいます。

この魚は成長が早く、丈夫なため歩留まりも良く、東京湾では一時壊滅状態だったクロソイも稚魚の放流により少しは回復してきつつあると言う話も聞きます。仲間のメバルやカサゴと同じく岩礁帯が好みで鉄筋などを使った人工魚礁などにも非常に良く適応する魚です。活性が低い時は石や魚礁の穴に入ってしまう、エサを見つけると飛び出し、くわえるとすかさず巣に戻ろうとするため、強烈なアタリがあったらただちに根から離さないと、潜られてしまう危険があります。ソイが付く根はきわめて狭く、船釣りではこうした根を釣るには船頭の腕がものを言うそうです。エサは生きたイワシ・冷凍イワシの1尾付け・サバ・サンマの切り身で、イカげそ・ホタルイカでもいいとのこと。

小型	中型	大型	超大型
~20cm	20~40cm	40~60cm	60cm~

下の写真のように、当マリーナでも一年を通じて釣れる人気の対象魚で、最大のもので50cm近いものも上がっています。黒ソイには初夏~晩秋にかけて目に見えるような寄生虫がいることが多いですが、沖ソイの方が味も良く虫も少ないので、人気があるようです。

身は多く締まっており、刺身にも焼き魚にも向いていて、一夜干しにすると旨味が増して最高だそうです。

<黒ソイ>



<沖ソイ(キツネメバル)>



保管艇数

下記の数字は2005年6月25日現在のものです。

柏崎市内	77	42.3%
刈羽郡内	5	2.7%
新潟県内	78	42.9%
県外	22	12.1%
合計	182	

DY デイギ-	6	3.3%
UB 和船	9	4.9%
MB モーターボート	134	73.6%
CY クルザーヨット	33	18.1%
合計	182	

掲示板

時間外気象モニターを設置しました

4月から管理棟窓口にて、インターネットを利用した最新の気象状況を皆様にご覧いただけるよう液晶モニターを設置しておりましたが、時間外にも気象状況をご覧になりたいというご要望もあったことから、この度モニターをもう一台増設いたしました。

時間外モニターの方は、各灯台（舳倉島・鳥ヶ首・沢崎・弾埼・伏木）の30分おきの気象状況の表示のみとなっております。

表示時間帯に関しては皆様のご利用に適した時間帯に設定させていただいております。

夜間・早朝時やマリーナの定休日などの出港の際のご判断にお役立ていただければと思っておりますので、是非ご活用ください。

